

## ありがとうございました ～寄付のお礼～

### ○物品

版画 1枚

真野小学校の教育環境整備のため  
笹本 芳廣 様 (秋津)

水墨画 1枚

文化の伝承並びに水墨画鑑賞の  
機会創出として

村上 太一 様 (埼玉県草加市)

タワー型扇風機 3台

地域社会への貢献のため

株式会社 ノジマ (神奈川県  
横浜市)

福祉用具 6台

山下 陽子 様 (東京都品川区五  
反田)

### ○住所・氏名のみ掲載

齋藤 正 様 (新穂瓜生屋)



## 首都圏情報コーナー

### 「本間雅晴将軍」を語る—文化講演会開催

紫陽花が咲き誇る6月16日午後2時から日本ペンクラブ会員、共同通信社元論説委員岩田雅氏(佐渡市金井出身、佐渡高校卒、早稲田大学文学部卒)を講師に招き、首都圏佐渡連合会は第5回文化講演会を開催。会場の表参道ネスパスには佐渡出身者以外の方も含め、予定数を超える93名が参加。演題は「写真で語る本間雅晴論—東条英機との確執—」悲劇の将軍と云われた本間雅晴陸軍中将(佐渡市畑野宮川出身)の佐渡中学時代からマニラにおいて処刑されるまでの生涯について、資料と報道写真を用い以下の内容を講演。佐渡中学時代、陸軍士官学校・陸大時代、ロンドンの駐在武官時代の人となり、北一輝とは交流がなかった、陸大の成績は今村均大将1番、本間雅晴中将3番、東条英機首相11番であった、軍務官僚の実務派であった東条英機とは一生反目した仲であった、東条英機は自分より優秀な人は排除した、親英派で人道的な文化の将軍であった、バターン死の行軍の責任を問われたマニラ軍事法廷において誰をも感涙させた富士子夫人の証言、次男本間雅彦氏の証言、本間雅晴と東条英機取材報道に対する通信社と新聞社の姿勢の違い等。

講演会の解説は広範囲に及び、参加者に深い感銘を与え5時過ぎに終了。講演会終了後の懇親会には58名が参加、岩田講師を囲み、本間将軍のこと故郷佐渡のことなどを話題に思い思いに交流を深めた。

(文責 首都圏佐渡連合会 文化芸能部会長 元田 利夫)



熱演する岩田 雅講師



満員の会場風景

### 司法書士による無料法律相談

★面談方式です。

事前にご予約ください。

日時 9月24日(月)～28日(金)

午後1時～5時

場所 市内の各司法書士事務所

・土地や建物の売買、贈与、相続、担保権  
の設定等の手続き

・会社・法人の設立、変更等の登記問題

・建物の新築、増築についての手続き

・金銭の貸し借り、借地・借家等のトラブル  
の申し立て

・多重債務者の調停、訴訟、自己破産等に  
よる救済の申し立て

・訪問販売の解約、保証人、隣地間のもめ  
事等の手続き

・家庭内の人間関係と結婚、離婚、内縁等  
の問題の手続き

・遺言の方法と相続手続き

・高齢者の今後の財産管理等(生前贈与・  
遺言・負担付遺贈・死因贈与・信託・財  
産管理委任契約等の手続き)

その他、お気軽にご相談ください。

お問い合わせ

司法書士会佐渡支部

55-3117

